

人民新聞

発行所：人民新聞社

〒552-0023 大阪市港区港晴 3-3-18-1F
TEL (06)6572-9440
FAX (06)6572-9441
Mailto:people@jimmin.com
URL:http://www.jimmin.com
郵便振替口座:00950-4-88555

- ② [福島・二本松] 引き裂かれる被災者
- ③ [飯館] 帰りたいけど帰れない
- ④ [二本松] 未来見据えた地域戦略構想中
- ⑤ がれき弾圧・下地さんら保釈
- ⑥ 沖縄レジスタンス

2013年
を迎えて

分断・孤立化を越え
「もうひとつの世界」へ

編集部

覇権を争う
不安定な世界

「資本主義の危機本格化」と歴史に刻まれるだろう2013年が明けた。世界経済の混乱が収まる気配はない。印刷機から放出される紙幣は、投機マネーとなって世界を駆けめぐり、次の餌食を虎視眈々と狙う。実物経済成長の軸となった中国も、成長鈍化は不可避。米・EUとの競争と調整を経ながら、軟着陸の方途を探している。

「パクス・アメリカナ」の時代は終わった。イラク・アフガン侵略戦争に失敗し、国内での反乱・社会分裂が、深刻さを増している。世界は、新たな覇権者を争う不安定で対立的な時代に入った。

日本も「分裂と対立」の時代に入った。先の衆院選では、「民意と議会の分裂」が明らかになり、代議制民主主義は、統治手段としての機能も失い、新たな民主主義を模索する時代に入った。

安倍政権は、原発推進を公言し、「景気対策」と称して金持ち優遇策を予定している。今年は、「原発」に加えて再度「貧困」が重要テーマとなる。これは、資本主義の危機から「もう一つの世界」を準備する主要な闘争課題であり、「脱成長」と「直接民主主義」が我々のスローガンだ。

「資本主義の危機本格化」と歴史に刻まれるだろう2013年が明けた。世界経済の混乱が収まる気配はない。印刷機から放出される紙幣は、投機マネーとなって世界を駆けめぐり、次の餌食を虎視眈々と狙う。実物経済成長の軸となった中国も、成長鈍化は不可避。米・EUとの競争と調整を経ながら、軟着陸の方途を探している。

日本も「分裂と対立」の時代に入った。先の衆院選では、「民意と議会の分裂」が明らかになり、代議制民主主義は、統治手段としての機能も失い、新たな民主主義を模索する時代に入った。

日本も「分裂と対立」の時代に入った。先の衆院選では、「民意と議会の分裂」が明らかになり、代議制民主主義は、統治手段としての機能も失い、新たな民主主義を模索する時代に入った。

日本も「分裂と対立」の時代に入った。先の衆院選では、「民意と議会の分裂」が明らかになり、代議制民主主義は、統治手段としての機能も失い、新たな民主主義を模索する時代に入った。

「パクス・アメリカナ」の時代は終わった。イラク・アフガン侵略戦争に失敗し、国内での反乱・社会分裂が、深刻さを増している。世界は、新たな覇権者を争う不安定で対立的な時代に入った。

日本も「分裂と対立」の時代に入った。先の衆院選では、「民意と議会の分裂」が明らかになり、代議制民主主義は、統治手段としての機能も失い、新たな民主主義を模索する時代に入った。

日本も「分裂と対立」の時代に入った。先の衆院選では、「民意と議会の分裂」が明らかになり、代議制民主主義は、統治手段としての機能も失い、新たな民主主義を模索する時代に入った。

日本も「分裂と対立」の時代に入った。先の衆院選では、「民意と議会の分裂」が明らかになり、代議制民主主義は、統治手段としての機能も失い、新たな民主主義を模索する時代に入った。

「パクス・アメリカナ」の時代は終わった。イラク・アフガン侵略戦争に失敗し、国内での反乱・社会分裂が、深刻さを増している。世界は、新たな覇権者を争う不安定で対立的な時代に入った。

日本も「分裂と対立」の時代に入った。先の衆院選では、「民意と議会の分裂」が明らかになり、代議制民主主義は、統治手段としての機能も失い、新たな民主主義を模索する時代に入った。

日本も「分裂と対立」の時代に入った。先の衆院選では、「民意と議会の分裂」が明らかになり、代議制民主主義は、統治手段としての機能も失い、新たな民主主義を模索する時代に入った。

日本も「分裂と対立」の時代に入った。先の衆院選では、「民意と議会の分裂」が明らかになり、代議制民主主義は、統治手段としての機能も失い、新たな民主主義を模索する時代に入った。

「パクス・アメリカナ」の時代は終わった。イラク・アフガン侵略戦争に失敗し、国内での反乱・社会分裂が、深刻さを増している。世界は、新たな覇権者を争う不安定で対立的な時代に入った。

日本も「分裂と対立」の時代に入った。先の衆院選では、「民意と議会の分裂」が明らかになり、代議制民主主義は、統治手段としての機能も失い、新たな民主主義を模索する時代に入った。

日本も「分裂と対立」の時代に入った。先の衆院選では、「民意と議会の分裂」が明らかになり、代議制民主主義は、統治手段としての機能も失い、新たな民主主義を模索する時代に入った。

日本も「分裂と対立」の時代に入った。先の衆院選では、「民意と議会の分裂」が明らかになり、代議制民主主義は、統治手段としての機能も失い、新たな民主主義を模索する時代に入った。

「パクス・アメリカナ」の時代は終わった。イラク・アフガン侵略戦争に失敗し、国内での反乱・社会分裂が、深刻さを増している。世界は、新たな覇権者を争う不安定で対立的な時代に入った。

日本も「分裂と対立」の時代に入った。先の衆院選では、「民意と議会の分裂」が明らかになり、代議制民主主義は、統治手段としての機能も失い、新たな民主主義を模索する時代に入った。

日本も「分裂と対立」の時代に入った。先の衆院選では、「民意と議会の分裂」が明らかになり、代議制民主主義は、統治手段としての機能も失い、新たな民主主義を模索する時代に入った。

日本も「分裂と対立」の時代に入った。先の衆院選では、「民意と議会の分裂」が明らかになり、代議制民主主義は、統治手段としての機能も失い、新たな民主主義を模索する時代に入った。

「パクス・アメリカナ」の時代は終わった。イラク・アフガン侵略戦争に失敗し、国内での反乱・社会分裂が、深刻さを増している。世界は、新たな覇権者を争う不安定で対立的な時代に入った。

日本も「分裂と対立」の時代に入った。先の衆院選では、「民意と議会の分裂」が明らかになり、代議制民主主義は、統治手段としての機能も失い、新たな民主主義を模索する時代に入った。

日本も「分裂と対立」の時代に入った。先の衆院選では、「民意と議会の分裂」が明らかになり、代議制民主主義は、統治手段としての機能も失い、新たな民主主義を模索する時代に入った。

日本も「分裂と対立」の時代に入った。先の衆院選では、「民意と議会の分裂」が明らかになり、代議制民主主義は、統治手段としての機能も失い、新たな民主主義を模索する時代に入った。

「パクス・アメリカナ」の時代は終わった。イラク・アフガン侵略戦争に失敗し、国内での反乱・社会分裂が、深刻さを増している。世界は、新たな覇権者を争う不安定で対立的な時代に入った。

日本も「分裂と対立」の時代に入った。先の衆院選では、「民意と議会の分裂」が明らかになり、代議制民主主義は、統治手段としての機能も失い、新たな民主主義を模索する時代に入った。

日本も「分裂と対立」の時代に入った。先の衆院選では、「民意と議会の分裂」が明らかになり、代議制民主主義は、統治手段としての機能も失い、新たな民主主義を模索する時代に入った。

日本も「分裂と対立」の時代に入った。先の衆院選では、「民意と議会の分裂」が明らかになり、代議制民主主義は、統治手段としての機能も失い、新たな民主主義を模索する時代に入った。

原子力カミラへの刑事告訴は、全国に拡大

「夜明け前が一番暗い」と言うが、安倍政権とは、暗闇へと突き進む幕開けに過ぎず、社会運動は、厳しい冬を果敢にくぐり抜ける覚悟を

除染が本格化しているが、

「2・4面に福島取材特集」



「夜明け前が一番暗い」と言うが、安倍政権とは、暗闇へと突き進む幕開けに過ぎず、社会運動は、厳しい冬を果敢にくぐり抜ける覚悟を

除染が本格化しているが、

「2・4面に福島取材特集」

現在、米国に出回っている銃は3億丁と言われている。コネティカットの小学校での銃乱射事件で、米国内の銃規制支持世論は、賛成57%に跳ね上がったらしい。しかし、90年代、米国での銃規制賛成が80%に達していた事実を思い起こす時、時代の変化を確信する▼福島原発のメルトダウン後初めての総選挙で、国民は自民党を選出した。やがて、原発再稼働へと確実に舵を切る自民党に政権をゆだねたわけだ。なぜ?と自問する中で、世界を覆う資本主義経済の危機の深さを確信する▼先進国において、資本主義が実現した経済成長は、人々に人間の生きる意味を考え、選択する余裕を与えた。今、世界で、その成長が根底から揺らいでいる。人々はいらだち、恐れ、保身し、経済成長の先に垣間見た価値すら見失ってしまったかのようだ▼食うものも食わず、創設期を生きぬく一代目。その基礎の上に、拡大をはかりつつ生きる価値に目覚める2代目。達成された豊かさの中であれこれの価値を追い求め、没落する3代目。これは、いつの世でも繰り返されてきた旧知の逸話でもあるが、私たちが資本主義経済下で直面しつつある歴史の現実でもあるのだ▼私たちは近代とどう向き合うのか。近代をどこかで疑いながら、どっぴりとつきりきってきた日本人が、失いつつある経済成長にすがりつつ、原発事故とどう向き合うのか▼答えを性急に求めず、足元での闘いを持続することから始めよう。敵も味方も、時代の激動に応える質を創り出すことができてはいないのだから▼全世界の獄中の同志に新年のあいさつと戦線への再結集を!(M)

反原発運動逮捕弾圧問題の人が、運動があるのと言っている、ある人だけ品行方正に、お上品に運動をしてても、弾圧されるときはされるし、パクられるときはパクられます」とメールをくれました。それが現実と歴史を知っているということ▼選挙で左翼/リベラル系が惨敗する中、運動する側が、自分たちの活動がいかに一般の人とかい離し、タコツボ化しているかを反省しないといけな、マスコミが悪いなどと言っているのはだめだ、という人がいます。しかし、先の友人は言います。「世間に自分たちの主張を受け入れてもらうために『自分たちの方が変わらなければいけない』という方向に心血を注いだのが、まさに戦前の水平社運動に対する大日本帝国御用達の融和運動でした」と。私の言葉でいえば、主流秩序に迎合してしまったのです▼時代の流れに乗るしかない、という意見が出やすい時代になりました。主流秩序との距離感で、自分の細い道を見つけていかねばならない時代だと思います。(H)

年末に中国へ行く機会があった。そこには「環境を守る棚田」というテーマがあったので、その本気度を知りたかった。改革開放の20年間で、すでに大規模な環境破壊が引き起こされている。河川が汚染され枯渇している。黄河流域の水不足は深刻で、北京は早晚、都市機能を放棄せざるを得ないところまできていた▼それを救うべく、長江流域から北京へ水を送る大規模プロジェクトがある。3ルートのうち真ん中のルートは、漢江から北京を目指す。この長江の支流は、流域に工業がなく、中国では珍しく汚染されていない。だから源流の棚田を保全し、水質を保ち、北京市民の飲み水を確保する、という▼問題は、長江の汚染進行、上海の水不足発生、その調整、大都市による貧困地域の水収奪等々である。そうならないために、棚田で有機栽培を行って農家の所得確保を、という計画である。しかし、そのための販路開拓や定温倉庫建設やもろもろの投資は、すべて北京資本に頼る以外にない。800畝の巨大棚田を眺めながら、この共同体に生きる人々の未来を案じた▼日本では、すでに農村共同体が解体され、都市支配下の農村部で新たな共同体が求められている。どこまで自立力、自給力を取り戻せるかが鍵である。日本海の波を静め、いつの日かアジア棚田サミットを、が初夢である。(I)



福島

放射線被害の最前線

「子どもの健康」と「仲間との絆」

不安と迷い

引き裂かれる被災者

二本松市 近藤 恵さん (32)

ここで子どもは育てられない

先日、福島医大から長男の甲状腺検査の結果が送られてきました。昨年9月に全校生徒を対象に行ったもので、A2判定(5・1以下)の結節や20・1以下の嚢胞が認められる)でした。福島県内の18才未満の子どもの嚢胞保有率は、35%と発表されています。私の長男はそれの中に入っているとの通知でした。心配する保護者が追加の診察を希望しても、「自覚症状がないかぎり、追加検査は必要ない」との通達で、福島県立医大から全国の放射線専門病院に出されておられ、不安を抱く保護者たちは、不信感を強めています。

「がんばろう東北」なんてはこれからです。この通達も「原発安全キャンペーン」の一つです。

福島では、安全論議がゼロか100かになっていて、真つ当な論議ができない分断状況にあります。放射能のことを口にする、復興に水を差すな!」「がんばつている人に失礼だ」という非難が返ってくることもあります。

考え悩むことに疲れて、単純化された結論や楽観論に乗りたい気持ちは、よくわかります。汚染地で生きていくには、そういう態度に慣れていかざるを得ないのです。

避難

この土地を選んだ時に、原発は全く意識していなかった。事故後あわてて原発関連本を買い漁って読みました。すがる思いで空気清浄機とエアコンを買いましたが、気休めにもなりません。

子どもの被曝を避けるため、2011年8月、妻と子ども2人は、宮城県内の実家に避難。私は、既に米を作付けていたので、1人残って農業を続けました。この米

については、検査結果(15ベクレル/kg以下)とともに、こちらの状況を書いた手紙を出したところ、全量直接販売できました。

子どもの健康被害、将来受けるかもしれない差別を考えると、「(ここを)出ないといけない」と思いますが、地元で生活していくことはできるのか。有機認証は取り消されるのか。小さな子どもがいる家族に売ってもいいのか。当面の収入はどうするか。集めた情報がまた不安をあおり、心を埋めつくし、時間だけが過ぎていきました。

帰還

私が福島・二本松に帰ってきたのは、恩師である大内信一さんをはじめ、私にとっかかりがえのない人たちがいるからです。「農業こそ人間が帰るところだ」と教えてくれた新参者の私を温かく迎えてくれた地元の人々や、帰ってきた私たちを支え、励ましてく

何を子どもに伝え、残していけるのか?

本来18才未満の労働が禁止されるべき線量でした。また、耕作制限の線引きのギリギリ外側です。線引きはやむを得ないとしても、せめて緩衝地帯を設定し、選択避難の権利を認めるべきです。

今のところ二本松の農産物から放射性物質はほとんど検出されていませんが、自信をもって「安全」と確信できないため、農業再開に踏み出せません。ひとまずは住み慣れた場所に戻り、魂を回復し、次の展開を考える機会としています。

福島は目立たない大きな根であり、都市は枝葉。枝葉を大きく茂らせなければ、根を大きく張れ!—こう語っていた小谷純一先生(「全国愛農会」創設者)の教えを、今さらながら思い出します。日本は今、まったく逆の方向に進んでいます。

福島と日本は苦難を負ってしまいましたが、しかし、歴史の中で何度も3・11を上回る困難がありました。絶望や闇がこの世を覆い尽くしたことは一度もなかった、と信じています。

何を子どもに伝え、残していけるのか? まず経済活動



▲子どもたちと
もち米の脱穀
▲畑を耕す近藤
さん



福島取材報告を若い農業者のインタビューから始めたい。近藤さんは、この地で農業は再開できるのか悩み続けている。師匠や仲間を背を向けたくはない、でも子どもの健康被害や将来は?とも考える。

事故後の8月、連れ合いの華子さんは、子ども2人と共に宮城県内の実家に避難。近藤さんは、1人残って農業を続けた。しかし、「家族離散のストレスを子どもに与えたくない」との思いから、2011年12月、土地も返して妻が暮らす避難先に移った。一旦は営農を断念したが、昨年7月、営農再開を目指して家族全員で二本松に戻った。現在、農協臨時職員として米の全袋検査・損害賠償を担当して収入を得ながら、再開の可能性を探っている。



プロフィール

筑波大卒業後、千葉の有機農家で1年研修。農業収入ゼロでアルバイトで食いつながり生活が3年続き、一旦は農業を諦めかけたが、2006年、二本松市の有機農家・大内信一氏の助言と助力もあって、3haの農地を借りて専従就農。3年間の兼業時代を経て、専業農家として成り立つようになったが、原発事故に遭遇した。

福島は目立たない大きな根であり、都市は枝葉。枝葉を大きく茂らせなければ、根を大きく張れ!—こう語っていた小谷純一先生(「全国愛農会」創設者)の教えを、今さらながら思い出します。日本は今、まったく逆の方向に進んでいます。

福島と日本は苦難を負ってしまいましたが、しかし、歴史の中で何度も3・11を上回る困難がありました。絶望や闇がこの世を覆い尽くしたことは一度もなかった、と信じています。

何を子どもに伝え、残していけるのか? まず経済活動

福島と日本は苦難を負ってしまいましたが、しかし、歴史の中で何度も3・11を上回る困難がありました。絶望や闇がこの世を覆い尽くしたことは一度もなかった、と信じています。

何を子どもに伝え、残していけるのか? まず経済活動

福島と日本は苦難を負ってしまいましたが、しかし、歴史の中で何度も3・11を上回る困難がありました。絶望や闇がこの世を覆い尽くしたことは一度もなかった、と信じています。

何を子どもに伝え、残していけるのか? まず経済活動

福島と日本は苦難を負ってしまいましたが、しかし、歴史の中で何度も3・11を上回る困難がありました。絶望や闇がこの世を覆い尽くしたことは一度もなかった、と信じています。

何を子どもに伝え、残していけるのか? まず経済活動

福島と日本は苦難を負ってしまいましたが、しかし、歴史の中で何度も3・11を上回る困難がありました。絶望や闇がこの世を覆い尽くしたことは一度もなかった、と信じています。

何を子どもに伝え、残していけるのか? まず経済活動

福島と日本は苦難を負ってしまいましたが、しかし、歴史の中で何度も3・11を上回る困難がありました。絶望や闇がこの世を覆い尽くしたことは一度もなかった、と信じています。

何を子どもに伝え、残していけるのか? まず経済活動

福島と日本は苦難を負ってしまいましたが、しかし、歴史の中で何度も3・11を上回る困難がありました。絶望や闇がこの世を覆い尽くしたことは一度もなかった、と信じています。

何を子どもに伝え、残していけるのか? まず経済活動

福島と日本は苦難を負ってしまいましたが、しかし、歴史の中で何度も3・11を上回る困難がありました。絶望や闇がこの世を覆い尽くしたことは一度もなかった、と信じています。

何を子どもに伝え、残していけるのか? まず経済活動

福島と日本は苦難を負ってしまいましたが、しかし、歴史の中で何度も3・11を上回る困難がありました。絶望や闇がこの世を覆い尽くしたことは一度もなかった、と信じています。

何を子どもに伝え、残していけるのか? まず経済活動

福島と日本は苦難を負ってしまいましたが、しかし、歴史の中で何度も3・11を上回る困難がありました。絶望や闇がこの世を覆い尽くしたことは一度もなかった、と信じています。

何を子どもに伝え、残していけるのか? まず経済活動

福島と日本は苦難を負ってしまいましたが、しかし、歴史の中で何度も3・11を上回る困難がありました。絶望や闇がこの世を覆い尽くしたことは一度もなかった、と信じています。

何を子どもに伝え、残していけるのか? まず経済活動

福島と日本は苦難を負ってしまいましたが、しかし、歴史の中で何度も3・11を上回る困難がありました。絶望や闇がこの世を覆い尽くしたことは一度もなかった、と信じています。

何を子どもに伝え、残していけるのか? まず経済活動

福島と日本は苦難を負ってしまいましたが、しかし、歴史の中で何度も3・11を上回る困難がありました。絶望や闇がこの世を覆い尽くしたことは一度もなかった、と信じています。

何を子どもに伝え、残していけるのか? まず経済活動

福島と日本は苦難を負ってしまいましたが、しかし、歴史の中で何度も3・11を上回る困難がありました。絶望や闇がこの世を覆い尽くしたことは一度もなかった、と信じています。

何を子どもに伝え、残していけるのか? まず経済活動

福島と日本は苦難を負ってしまいましたが、しかし、歴史の中で何度も3・11を上回る困難がありました。絶望や闇がこの世を覆い尽くしたことは一度もなかった、と信じています。

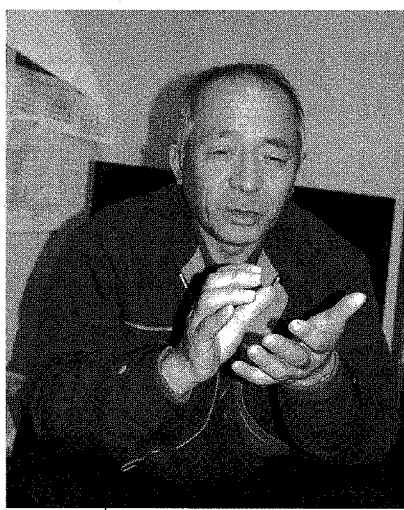
何を子どもに伝え、残していけるのか? まず経済活動

飯館村 切花農家

帰りたいけど帰れない

信頼できない 政府の除染

飯館村では昨年7月から試験的除染が始まり、11月に本格除染が始まりました。しかし、仮置き場が確保できず、遅々として進んでいません。政府は、「2014年までに帰村してもらう」と言っていますが、山林を含む地域全体に、効果が期待できない除染作業に税金を使うことに疑問を持っています。早く帰りたい」と望んでいます。



▲高橋さんは、福島市に避難中

飯館村で有機農業のリーダーとして営農してきた高橋日出夫さんは、その技術を生かして切り花農家だった。放射能汚染で全村避難となったが、移住は考えていない。村に帰る決意は固く、時期や条件を探っているが、「仲間とともに」との思いが強く、汚染された土地で有機農業が可能なのか？全く目処が立たない現実と向き合っている。

「除染の効果は期待薄だが、今手厚い補償をもらっても、切れたら終わり。飯館村は平成の姥捨て山になる」と恐れている。農のおもしろさを輝かせて語り、「生きるには達成感が大事」と語る高橋さんは、「まじめに除染して、元の生活に戻って欲しい」「これくらいで我慢しては許さない」と言い切った。

(編集部・山田)

を除染しないと効果がないことは、試験結果を見ても明らかなので、村民は信じていません。

除染の目標値そのものもゆるくて「5mSv/年以下」です。これは放射線管理区域に指定される線量で、子どもや女性には帰れないことが前提のような目標値です。

補償問題

村民は除染に懐疑的です。効果が期待できない除染作業に税金を使うことに疑問を持っています。早く帰りたい」と望んでいます。

今は、月10万円の生活補償と不耕作地への補償があつて、何とか暮らしていますが、補償が切れた途端に、路頭に迷います。今手厚い補償をもらっても、切れたら終わりです。それよりも、「農業ができる暮らしを取り戻したい」が、心からの願いです。

飯館村 高橋日出夫さん

るお年寄りはいくさんいます。狭い仮設住宅でテレビを観て過ごすことに、堪えられなくなっているのです。

私も早く村に帰りたいのですが、政府が行う除染には、不信感が強まっています。私は切り花農家ですから、口に入るものではないし、ビニールハウスを作っていた仲間も、食品を作っていた仲間も、政府が行う除染には、諦めざるを得ません。私だけ帰って営農を再開するわけにはいきません。私が再開すれば、悪例になって、「農業を再開した人がいるのだから、早く帰村しなさい」という圧力に加担することになります。政府の思いつきになつてしまひ、仲間たちは、作っても売れない野菜や米を作らざるを得なくなるのです。

でも、食品を作っていた仲間も、食品を作っていた仲間も、政府が行う除染には、諦めざるを得ません。私だけ帰って営農を再開するわけにはいきません。私が再開すれば、悪例になって、「農業を再開した人がいるのだから、早く帰村しなさい」という圧力に加担することになります。政府の思いつきになつてしまひ、仲間たちは、作っても売れない野菜や米を作らざるを得なくなるのです。

農の おもしろさ

農業は、売上げから経費を引いていくらか残るのかを計算すると辛い気分になります。が、お金のことを考えなければ、とても楽しい暮らし方です。

農業は、作付け計画から始まり、畑一杯に並んだブ

再開した人がいるのだから、早く帰村しなさい」という圧力に加担することになります。政府の思いつきになつてしまひ、仲間たちは、作っても売れない野菜や米を作らざるを得なくなるのです。

私の地区では、若い農家も育っていました。8戸の有機農家のうち6戸に後継者がいました。が、ほとんどの若者は、県外に移住しました。私の息子は、福島市でスクールバスの助手をやっていますが、有機農業ができないのははつきりしていますので、迷っています。多くの村民が「戻りたいけど戻れない」という

気持ちで揺れています。飯館村の道は遙か遠く、避難生活を続けざるを得ないのが現状です。昨年4月から、全村見守り隊としてアルバイトをしています。全村見守り隊は、総勢400人が3交替で20行政区をパトロールしています。

村は、人がいなくなつて、猪・猿・鹿が激増しています。私たちの地域には猪も猿もいなかったのですが、猿が40匹くらいの集団を作り、柿・キウイなどを食べ荒らしています。猪も大繁殖しています。村は、野生の王国化しています。

息子たちが暮せる環境に戻せ

私は、自分の力で作物を作つて、暮らしていきたいだけです。生きるには達成感が大事です。今は、賠償金とアルバイトで生活できるカネはあります。でも、生きているという実感がありません。

政府や東電に求めることは、「まじめに除染して、元の生活に戻して欲しい」「除染作業はやりました」というアリバイではなく、あたりまえに生活できるレベルまで線量を下げて、息子たちも帰って子育てができる環境に戻して欲しい。それだけです。「これくらいで我慢してください」というのは許しません。

謹賀新年 2013年も共に頑張りましょう！

これからも原発に
NO！を言い続けます

よつ葉ホームデリバリー川西

兵庫県宝塚市山本九橋二一〇九
電話 (〇一七〇) 八二一三三七八
FAX (〇七九七) 八〇〇〇八三二

一水会

代表 木村三浩

〒161-0033 東京都新宿区下落合二一五
電話 (〇三三) 三三六四二〇一五
FAX (〇三三) 三三六五七三三〇

地域から協働社会を創造するため
情報交流と理論作業に努めます

地域・アソシエーション 研究所

〒567-0827 茨木市稲葉町四一五三階
電話 (〇七二) 六三〇一五六〇七
FAX (〇七二) 六三〇一五六七三
E-mail: local-association@groupemail.jp

逆流に抗し足元からの変革を

関西よつ葉連絡会

〒567-0827 大阪府茨木市稲葉町四一五四F
電話 (〇七二) 六三〇一五六一〇
FAX (〇七二) 六三〇一五六〇六

みんなで創ろう みんなの仕事！

特定非営利活動法人

関西仕事づくりセンター

〒530-0044 大阪府北区東天満一〇一〇二二
電話 (〇六六) 六一三六一一二二
FAX (〇六六) 六八八一一〇七八二

働く者の生活と権利は働く者の力で守ろう！
誰でも、一人でも入れるユニオン

北大阪合同労働組合

豊中市岡上の町二丁目五二八二F
電話 (〇六六) 六八四六八三〇一
E-mail: kitagodo@ymail.jp
大阪府高槻市城西三丁目二二〇二
電話 (〇七二) 六七五一一九九九
E-mail: kitagodo@cream.plala.or.jp

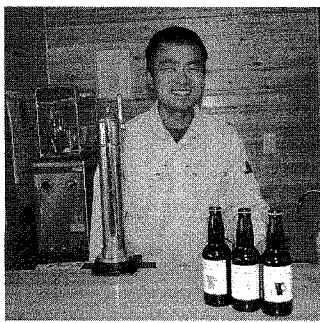
村の仲間と 未来見据えた地域戦略構想中

二本松有機農家(元農水省官僚) 関 元弘さん

アルコール ツリーズム

一昨年7月に発泡酒の酒造免許を取りました。道の駅や直売所で売り始めています。福島空港の売店でも取り扱ってもらえる話もあり、年間6000本の販売が認可基準を満たせるよう努力しています。今は、販売と同時に品質向上に重点を置いています。

昨年、地元仲間20数人が集まって、東和果実酒研究会を立ち上げ、9月には「ふくしま農家の夢ワイン(株)」として法人化しました。東和町が果実酒特区として認可されたので、2000本で販売申請しています。この量なら、個



▶関さんの自宅にはビールサーバーが

関元弘さんは、東京生まれで元農水省キャリア組。中央と地方の人事交流で旧東和町役場に2年間赴任したのが、福島との縁となった。いったん本郷に戻ったが、「人と環境に優しい生活と農業を実践したい」と、2006年、二本松に新規就農した。有機農家・大野達弘さん(ゆづきの里東和ふるさとづくり協議会理事長)の人柄と生き方に惹かれた、という。

耕作放棄されていた桑畑の開墾から始め、米・野菜農家となったが、農業だけでは食えないので、冬場、趣味と実益を兼ねて酒造りのアルバイト。これが基礎となって、自家製ビール造りも始めた。放射能の影響については、「もう開き直った」「縁があつてこに来たので、いいことも悪いことも受け入れるしかない」と笑う。(編集部・山田)

人でもがんばれば手が届く販売量だからです。もともと村に「山吹会」というどぶろくを造ってお互いに試飲する同好会があったのですが、「今の時代は、どぶろくじゃなくてワインだ。若い女性に興味を持ってもらわないとダメだ」という話で盛り上がり、研究会立ち上げを決めました。

農水省の補助金事業に申請したら200万円が使えるようになったので、「東和果実酒研究会」を事業主体にし

もたざる者の 強み

除染は、雇用対策としては意味があるのでしようが、それ以上の効果は期待していません。土から野菜への放射能の移行は、ほとんどないことはわかってきたので、畑の除染には意味がありません。そんなことに税金を使うのなら、もつと将来を見越した事業に使うべきです。別な形の公共事業として、5、6

年は除染や復興事業で被災地の景気を支えてもらって、その間に我々は、魅力的な地域作りの基盤を整えます。

昨年5・9・12月に、中島紀一先生(茨城大名大学教授)を招いて、「地域づくり」の話をしてもらいました。中島先生は、①福島も日本も大きな転換期にある、②だから目の前にある除染工事に目を奪われて、一喜一憂するのではなく、③その先を見越した戦

略を構想しておかないと、時代に翻弄されてしまう、とおっしゃってました。重要なメッセージだと思いました。こうした人々を定期的に招いて話を聞くような、地区内外住民の学びの場として「あぶくま農と暮らし塾」(仮称)を準備しています。

原発事故は大きな痛手でしたが、幸い東和地区の農家は、ほとんど地元に残っています。人のつながりが豊かなので、ここが好きなのです。私も都会から来た新規就農者ですが、新しいことをしても応援してくれるし、助け合いながら進むという結いの精神が生きています。未来像としては、消費者と直接つながっていくような農業を構想しています。

私のような新規就農者は、もともと一定の収入があつたわけではありません。今年は良かった、悪かった、という段階です。前年と比べてこれだけ収入が下がったというように、放射能被害による実害額を算定しにくいという

行政も巻き込み 協力者に

そうした村づくりをする上では、行政を敵にまわすので

は、抱き込んで協力者に

なつてもらうべきです。私ももともと行政マンですから、彼らの心理はよくわかってい

ます。行政マンは、いい実績事例を残したいと思つていま

す。新しいことを始めるにあ

たつては、夢を語り、成功のイメージを見せると、協力者

になります。「何かしてくれ

じゃなくて、「こうすればう

まいく」と語りかけて、「お

前の実績にもなる」と言えば、

乗ってきます。

村づくりのための主導権と

実はしっかりとつかんで、成果

を行政の業績として差し上げ

ればいいのです。今や政府も

自治体も財政難で、「市民と

の協働」を掲げています。今

こそチャンスです。

私のような新規就農者は、

もともと一定の収入があつた

わけではありません。今年は

良かった、悪かった、という

段階です。前年と比べて

これだけ収入が下がったとい

うように、放射能被害による

実害額を算定しにくいという

謹賀新年

今年も共に頑張りましょう！

関西よつ葉連絡会

有限会社 阪神産地直送センター

代表取締役 中原 恵一

〒660-0805

兵庫県尼崎市西長洲町一六三七六
電話(〇六)四八六八―四三五〇
FAX(〇六)四八六八―四三五〇

原発のない社会を皆の力で実現しよう！

(株)産地直送センター

大阪府箕面市西宿二一五―六
電話(〇七)七二七―七七八〇
FAX(〇七)七二七―七〇五〇

ブレインセンター

社長・編集長

稲田 紀男

大阪府北区天満四―二一―三
「風の万華鏡」ビル
電話(〇六)六三三―三三〇〇
FAX(〇六)六八八―二六三〇



SINCE 2011

大阪司法被害者連絡会

日本労働者協同組合(ワーカーズコープ)連合会

理事長

永戸 祐三

東京都豊島区池袋三丁目一―二
光文社ビル六F
電話(〇三)六九〇七―八〇四〇
FAX(〇三)六九〇七―八〇四一

厳しい時こそ、新しい時代への

飛躍のチャンスだ！

兵庫いきいきコープ

理事長 福井 浩

〒651-1411

西宮市山崎町名二―五―一
電話(〇七)九〇三―六五二二
FAX(〇七)九〇三―六五三三

【関西反原発・がれき大弾圧】下地さん・Nさん保釈

中からみた警察は幼稚で 社会から隔絶されたカルトの世界

運動の「オウム化」を未然に防ぐために手段選ばず

「皆さん、『ただいま』です。どうもありがとうございます。20日間におよぶ拘留から解放された下地真樹さん（阪南大学准教授。12月29日、「ユニオン会館生コン会館（大阪市西区）でおこなわれた「釈放歓迎・報告会」に集まった約150人の前に、Nさんともども元気な姿を見せた。がれき焼却反対に連帯して、昨年12月9日に大阪府警に令状逮捕された3人のうち、下地さんとNさんが28日に「処分保留」で保釈となり、残るHさんは起訴された。「報告会」での下地さんの話は、「内側から見た警察の姿」について語るものとなった。

(文責 編集部)

9日朝に逮捕状を見て思ったことは、「他にもっとマシな『容疑』はなかったんか？」ということでした。JR大阪駅構内を通過したことが「鉄道法違反・威力業務妨害・不退去」だなんて、笑ってしまっただ、というのが最初の印象です。

「警察は、ハッキリとウソをついて、誰でも逮捕するし、できるんだ」と実感しました。本当にひどい話です。

（拘留所の中に入ってから）印象は、警察官というのは、本当に『幼稚』だと思いました。彼らは厳しく政治活動を禁止され、「原発の話なんか



知らない」と言うわけです。ですから、彼らが何を正義と信じるか？という時に、判断材料はごく限られます。そんな社会と隔絶した閉じられた世界で、そういうことを考えていたら、カルト化してしま

取調べの中で、「過激派」とつながりはないのか？」「本

当に暴力革命は起きないと思うか？」とか、いろいろと聞いてきました。僕が、「過激派ってどこにいるんですか？」「過激派が凶器準備したり、火炎瓶を作ったりする手伝いを（私が）すると思ってるのか？」などと答えると、相手はいちいち納得して

話になっている。そういうふうに、彼らは非常にトンチンカンなレベルで我々を恐れています。

私たちはつながら ながら成長している

今回、僕は起訴されずに出てきたわけですが、救援の広がりがなければ、確実に起訴されていたでしょう。批判の

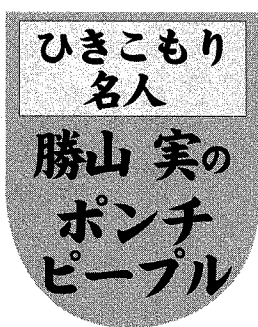
声が大きく広がったことが、起訴を思いとどまらせました。ただ、1人が起訴されてしまったのは、彼らのメンツです。『令状逮捕に踏み切った案件で、1人も起訴できず

「もやい」に行ってきた

どれくらいお金がないと、『貧困』になるのでしょうか。生活保護の相談所としておそく日本で一番有名な、東京・飯田橋にある「もやい」に行きました。が、私みたいに、親が死んだ後のことも計算して、困るはるか前のタイミングで訪問する人は少ない。たいてい超困窮状態になるまで耐え抜く。「もやい」まで何時間も歩いて相談にやってくる人もいます。つまり、電車やバスに乗るお金もないくらい困ってから、ようやく生活保護の相談にやってくるのです。

誰だって、自分はまだマシな方だと思っている。だから、親が死んだらどうするか、お金がないひきこもりはどうやって生きていったらいいのかということ、ずっと悩み続けている人に、「生活保護をとつたらいいじゃないか」と言葉のスルーパスをおくっても、「まあそれは置いといて」とポーンと外に蹴り出してしまふ。

月収が12万円以下のワーキングプアというレベルではなく、1円も稼いでいないひきこもり業界人でも、「自分は生活保護を取るほどは困っていない」と考えている。節約生活が楽しいのなら問題はない。でも、明らかに黒い不幸のオーラをまといつながら、社会制度の改革や、オルタナティブな生き方について考え続けているというのは、いかなるものでしょうか。なるほど賢者である、でもそんな暇があるなら、とっとと生活保護の申請をしらいんじゃないか。それで経済的な悩みは、全部解決するんじゃないのか。



生き延びるために 生保を堂々と申請しよう

社会参加は「安心して暮らせること」が前提

少なくともですよ、こういう計算をしてから「どうやって生きていくか」について悩むのが順序でしょ。

なぜ、生き延びるための選択肢として「生活保護を受けて暮らしていく」ことに消極的なのか。世の中には自分よりも困っている人がたくさんいる。生活保護で生きていくのは恥ずかしい。本人がそう思っているというよりも、社会にそう

少なくともですよ、こういう計算をしてから「どうやって生きていくか」について悩むのが順序でしょ。

いて稼ごうとして、苦しむことになる。ひきこもりへの支援とは、まず困窮している当事者に、生活保護や障害年金などの制度を知らせ、暮らしを安定させる手伝いをすべきです。いやしくも支援者を名乗る者なら、ひきこもりの高齢化だ、年金だけで母と息子が暮らしている、その程度のケースで驚かれては困ります。そんなの「生活保護を受けなさい」の一言で決まりじゃないか。ひきこもりの支援者自身が、生活保護を差別的に見ていて、「あそこに堕ちたら人生お終い」く

「そんなに言うならお前が取れ」——自分でもそう思ったので、もやいのサイト（www.moyai.net）で、生活保護費の自動計算ソフトを使って調べてみました。生活保護は、世帯収入が受給基準になる。家族の収入が多いとダメなのです。勝山家の場合は、父が厚生年金で、母はまだ働いていて、私は障害年金をもらっている、これらの月収の合計に貯金などの資産を足して計算し、生活困窮者かどうかをソフトが判断する。結果は「否」。そうだろうよ。三度飯を食べているし、電気や水道を止められたこともないからさ。

思わされているのが原因じゃないのか。

私は生活保護を受けていないけれど、障害年金という社会保障を受けています。国民年金は、老人だけでなく、障がい者ももらえるのです。当初は、「自分はそんなひどい障がい者じゃない」という気持ちから、だいたひきこまりました。深層心理として、働かずお金を受けることへの罪悪感、障害者という差別を受ける側になることへの恐怖などがあつたと思います。

社会全体にも、生活保護や障害年金に対する差別や偏見があるのです。

甘やかされると総理大臣になる

先の選挙で、自民党が勝利し、腹痛で一度は日本のトップを辞めた、心と体の弱い男、安倍晋三が首相に返り咲きました。あれだけ大きな失敗をしても、敗者復活戦のチャンスがもらえるのですから、安倍晋三こそ「日本一甘やかされて育つた男」と呼んで過言ではありませぬ。「子どもを甘やかすとひきこもりになる」という俗説がありますが、間違っています。総理大臣になります。

こいつのせいで社会保障費が引き下げられることは間違いない。でも、保護費が減り、「おにぎり食べたい」の一言を残して餓死するというのも、面白味に欠けます。結果を問わず、生き延びるべく奮闘し、死にたいものなのです。

お金がないのなら、お金がかからない土地で生きるしかない。キレイな空気と水と土のある、物価の安い山の中に、ひきこもりスラムをつくって暮らす。私は今、和歌山に移住しようと考えております。

沖縄アピール

沖縄レジスタンス

参議院議員 山内徳信

新春を迎えられた全国の皆さんへ、沖縄からのアピールをお送りいたします。

新春を迎え、私の心からの願いを最初に書かせていただきます。重熱帯の沖縄、空も海もきれいな沖縄、平和で安心して暮らせるような沖縄であれば、と日々願っております。

なぜ、この沖縄県だけが「米軍の基地の島」となり、戦後68年間も苦しみ続けなければならないのか。なぜ、日本の政治は沖縄の痛みを共有し解決してくれないのだろうか。

努力はまったくしておりません。それが日本の政治を弱体化させ、政治の活性化を失わせ、政治のダイナミズムを失わせているのです。

私は参議院の「外交防衛委員会」に所属し、沖縄の基地問題や日米地位協定の抜本的改正の問題など、何十回、何百回と質問をし、問題解決策を訴えても、ほとんど聞く耳を持ちません。答弁はいかに「はぐらかし」、いかに「隠蔽し」、いかに「逃げ込むか」に終始していると言っても過言ではありません。要するに、難しい問題に取り組もうという使命感がまったくないので

います。2004年には市内にある沖縄国際大学構内に海兵隊の大型ヘリが墜落したこともあり、沖縄県民は、決してMV22オスプレイ配備を容認することはできません。

昨年の9月9日、宜野湾市の海浜公園は10万余のオスプレイ強行配備反対の人間であふれ、灼熱の太陽にも屈することなく怒りの県民大会が開催されました。命を守るため、沖縄は一本にまとまったのです。

基地機能に打撃を与える

「沖縄一揆」

9月14日、県民大会の「決断」を携え、抗議撤回要請団44人が上京しました。要請団は、県民大会実行委員会の各団体の代表でした。

県議会議員、那覇市長、商工会代表、婦人連合会代表、市町村議会代表、労働者団体代表、市民団体代表等、国会議員団も各班に分かれて対応

行われましたが、私が予想していた通りでした。県民の祈るような訴え、爆音におびえる児童生徒たちの願い、恐怖にさらされている市民の日常生活。なぜ、それが政府に聞いてもらえないのか。

県民大会の民意もまったく聞き入れられないのか。政府に一顧だにされない沖縄の声とは、いったい何なのか。政府にとって沖縄は何なのか。聞く耳を持っていない政府に聞かしたい。沖縄はアメリカの植民地ではないのです。独立国家、主権国家日本の一県なのです。沖縄県民は日本政府の奴隷ではないのです。沖縄県民を差別し、「苦しみ」続け、「苛め」続けてきた日本政府よ、恥を知れ！

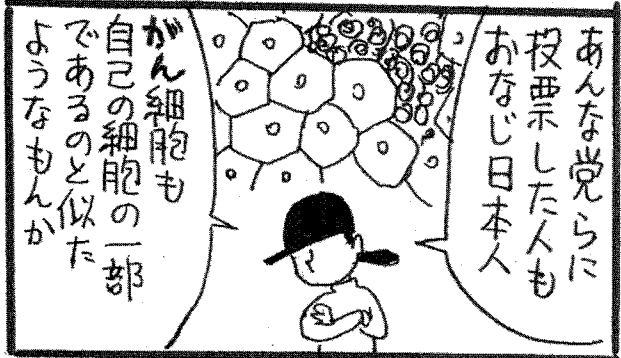


オスプレイ配備に反対する沖縄県民大会（昨年9月）

国民大衆にとって大事なことは、権力者に騙されない「市民としての目覚めた意識」を持つことだと思えます。日本の政治家も官僚たち

衆参議長、野田首相、玄葉外務大臣、森本防衛大臣、アメリカ大使館等に加え、各政党にも厳しい要請をしました。要請の結果の報告会が、その日の午後、参議院会館内で

理を尽くし訴えても聞かない日本政府を、もはや沖縄県民は誰一人、信頼も尊敬もしていません。沖縄の主人公は沖縄県民です。自らの生存権を守るために立ち上がったのが、昨年9月下旬から始まった普天間飛行場の第1・第2・第3ゲートへの県民のオスプレイ配備撤回の非暴力・直接行動という抗議行動であり、抵抗であり、沖縄一揆でした。県民の要求を無視した米軍基地の存続は、もはやあり得ないことを知るべきです。



2013.1.4.9:30PM

謹賀新年 今年もよろしくお願ひいたします

あけぼのびわ 治療院 島 あけみ

祝・謹賀新年 ソウル書林 代表 李 慈勲

神戸学生青年 センター館長 飛田 雄一

社民党 宝塚市議 大島 淡紅子

農が世界 を展く やぎさん農園 八木 正行

図書出版 風塵社

核のない 世界を よつ葉ホームデバリー京都南 坂田 幸二

株式会社 現代書館

東京都千代田区飯田橋三二一五 電話(03)3321-1111 FAX(03)3321-1111 http://www.gendashokan.co.jp/

(有)広島生き活き農産 加藤 憲章

広島県福山市柳津町四七三三三 電話(084)930-4546 FAX(084)930-4547

(有)よつ葉ホームデバリー京阪 代表取締役 山 森 優

〒614-8142 京都府八幡市下奈良南頭一八番 電話(075)971-5503 FAX(075)971-5504



サウンドデモと映画「ラブ沖縄」

普天間・辺野古・高江

つながっている3つの闘い

沖縄 富田 英司

音楽に乗せて「基地反対」の サウンドデモ―怒りの御万人大行動

オスプレイ配備と米兵による凶悪事件に翻弄された沖縄。この1年の闘いの集大成をめざし、オスプレイの強行配備や相次ぐ米兵による凶悪犯罪に対する怒りを、音楽や踊りで表現する「怒りの御万人大行動（うまんちゅパレード）」が12月23日、宜野湾海浜公園屋外劇場で開かれた。

いつもの形通りの集会（労働組合）スタイルでなく、幅広い世代が気軽に参加できるよう企画されたこともあり、約3000人が参加。屋外劇場がほぼ満杯になった。

11時からの前段のイベントでは、久し振りに「でいご娘」さん（4人姉妹の沖縄民謡グループで、父・比嘉恒敏さんの遺作「艦砲め喰えーぬくさー」を歌う）が登場し、喝采を受けた。ト리는沖縄歌手を代表する海勢頭豊さん（月桃の花）や「きせんばる」等が有名）が歌う。

12時から集会が始まり、主催者を代表して崎山嗣幸沖縄平和運動センター議長が、「来年も配備されるであろうオスプレイを阻止し、米軍基地撤去まで断固として頑張っていく」とあいさつ。普天間爆音訴訟団の桃原功さんと辺野古ヘリ基地反対協会の安次富浩さんが、元気に地元の闘いを報告。

続いて来賓の国会議員のあいさつ、厳しい衆院選を闘い抜き当選した社民・照屋寛徳さんと共産・赤嶺政賢さんのあいさつに対する拍手と声援は、一段と高かった。最後は

参議院の社大党・糸数慶子さんと社民・山内徳信さんが名調子のあいさつを行った。

「これこそ 平和への歩みだ」

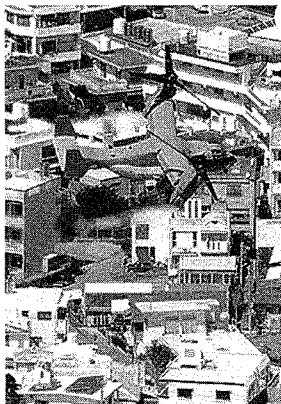
集会後のデモは「サウンドデモ」（行進の列を10ブロックに分け、ミュージシャンやDJが各ブロックの先導車両に乗り、ロックやフォーク、クラブミュージックや民族音楽などを演奏）で、米軍普天間飛行場大山ゲート前広場まで約2キロを行進した。参加者たちは、平和を願う音色の下で、リラクセスした様子で行進し、オスプレイ配備撤回や米軍基地撤去を訴えた。

突然のにぎやかなサウンドデモに遭遇した沿道の人たちは、「音がしたので娘の手を引いて表に出たが、こういう雰囲気デモなら参加しやすい」と、好意的反応が多かった。

年配の参加者たちも、「こんなに楽しいデモはなかった。これこそ平和への歩みだ。基地がなくなるまで頑張れる」という気持ちになった。『75年の人生で、こんな楽しいデモは初めて。音楽を鳴らしながら、来年も基地反対の声を上げていこう』など喜んでいた。

オスプレイ配備反対の運動は、6月17日の「宜野湾市民大会」から始まった。7月には米軍普天間飛行場大山ゲート前でのテント村座り込み抗議行動が始まり、その後、野嵩ゲート前での抗議行動へと続き、9月下旬にはゲート封鎖をやり遂げたが、県警機動隊の暴力排除を受けた。

12月23日、神奈川でもオスプレイ配備反対や米兵による凶悪事件を糾弾する「怒りの神奈川行動」が取り組まれ、800名が結集し「オスプレイはアメリカに帰れ」「低空飛行訓練反対」などを訴え、米軍厚木基地にデモをした。今後、こうした沖縄と本土との連帯行動を作り上げていく必要がある！



▲普天間飛行場近くの宜野湾市上空を「転換モード」で飛行するオスプレイ（昨年10月）

戦後67年間、復帰後も復帰後も世界最強の軍隊である米軍（米軍機事故や米兵犯罪など）と闘ってきた沖縄県民、今も基地ゲート前で闘っている沖縄県民、これからも諦めずに闘おうとしている沖縄県民。でも、彼ら・彼女たちは暗くない。笑顔で明るく闘う！ 決して闘いをあきらめない。そんな人たちが学ぶことは多い。

普天間封鎖を撮った映画 「ラブ・沖縄」の上映運動を

藤本幸久・影山あさ子監督は、前作品「ラブ・沖縄」（辺野古・高江編）に、米軍普天間飛行場大山・野嵩ゲート封鎖闘争を追加した新作品「ラブ・沖縄」（辺野古・高江・普天間編／110分）を完成させた。

今、沖縄の闘いを知る意味で、とても良い作品である。全国で上映会を取り組んでほしい。

衆院選で大勝した自民党の安倍晋三総裁は、こりず

もう沖縄県民はだまされな



★影山事務所／〒004-0004 札幌市厚別区厚別東4-8-17／電話・011-206-4570
メール・marinesghome@gmail.com

り、3カ所はセットになって

新しい時代に向かって連帯しよう

株式会社 鹿岩社

代表取締役 松岡 利康

〒663-8178 兵庫県西宮市甲子園八番町二-1301
電話（079）491-5302
FAX（079）491-5309
E-mail matsukawa@rokusai.co.jp

月刊 紙の爆弾

編集長 中川 志大

〒101-0061 東京都千代田区三崎町三-3170-1
電話（03）3231-7530
FAX（03）6231-1556
E-mail nakagawa@rokusai.co.jp

いきいきとした地域と暮らしを求めて

(有) 広島生き活き農産

広島県福山市柳津町四-7-33
電話（084）930-0454
FAX（084）930-0457

自動車解体事業もしています
(株) 協同自動車

代表取締役 大里 哲久

〒562-0033 大阪府茨木市今宮三丁目一七番二号
電話（072）729-1280
FAX（072）729-1286

印刷全般 企画・制作

(有) 双葉堂

兵庫県尼崎市東園田町五丁目一八-1
電話（06）496-0643
FAX（06）496-0643

能勢農場

大阪府豊能郡能勢町山辺一七三-12
電話（072）341-777

危機感募る 政治の動き

●兵庫・

政治の動きには危機感が募るばかりです。消費税増税が決まり、年末には極右政治家を首班とする内閣が発足しました。これで憲法が「改正」されれば、国民の生存権はさらに脅かされます。時計の針を戦前に戻さない努力が問われています。

大手メディアが官邸一帯

心身の健康を 保ってがんばろう

●大阪・「港新聞」 飯田吉一

「港新聞」もHPと冊子の発信ですが、何とかがんばって続けています。

今年もお互い心身の健康を保ちながら、がんばっていきましょう!!

人々の意志ある限り 様々な言葉が生まれる

●京都・富名腰 勇

昨年は「言葉の力」というものを考えずにはいられない



2013 迎春

今年も弱者の立場 で取り組みます

●大阪・奥村貴夫

昨年末の総選挙では、「集団的自衛権の行使」「国防軍」「憲法改正(悪)」「核武装」などを主張する勢力が、小選挙区制のもと、圧勝しました。そして、その新議員たちの72%が「9条改正(悪)」に賛成。だとか、「原発ゼロ見直し確実」とも報じられています。

被災地の映像を アーカイブに

●NPO法人 映像記録

松林展也

この選挙結果に、海外からは「タカ派的懸念」(アメリカ)、「憲法論議を警戒」(韓国)、「日本は右傾化」(イギリス)、「脱原発後退か」(下

震災から2年目の年を迎えました。被災された皆様方に

謹賀新年! 2013年元旦

昨年末の衆院選挙は全く口くでもない結果になりましたが、今後の憲政により「民衆の団結の条件が広がる」事は間違いない。昨年末に62年ぶりに国会周辺で10万人規模のデモが連日続いた事は、日本でもついに「民衆の大規模な覚醒」が始まった事を意味する。「反動の万力=検察司法とマスコミ」解体と労働者闘争の大展開が民衆闘争勝利の鍵だ! 各員一層奮闘努力すべし!

◆自公民維新の右翼改憲 追米連合粉砕!

◆安倍政権・維新府政打倒!

★大型2輪免許取得し、中古VMAX1200購入! 写真は夏の東北東日本10泊視察の出発日。ケバラと特注トランク・2輪ライト等で「世界で唯一」の快感バイク!

★年末に宣伝カーを赤車に変更。パレスチナ国旗の3色ライン特注が自慢!

◎「行政と議会の体質改善の鬼コーチ」として大活動、成果多数! 内容はHPに

大阪府門真市議 戸田ひさよし (鮮烈左翼・革命21)

〒571-0048 門真市新橋町12-18 三松マンション207号
電話: 06-6907-7727 FAX: 06-6907-7730

驚く情報満載! 大人気HP・掲示板をぜひご覧下さい!
「戸田ひさよし」で一発検索。http://www.hige-toda.com/

大阪府門真市議 戸田ひさよし

ほろびゆくゲンバツ・ザウルスよ
2013年、本年も「脱原発」にがんばろう!

最新刊「21世紀A366日」-月刊発行予定中-

増補新版 脱原発しかない 第三巻 増刊

文・西尾漢 イラスト・橋本勝 定価1200円+税

▲神奈川・橋本 勝

年でした。私たちは、7月からは、復旧・復興が実感できる年であり、また、強いメッセージを持って訴えかけるものではないでしょうか。直接的にどれだけの皆様方に有益か悩みながらも、必ずや長期的には意義のあるものになるという一握の気持ちを持ち、撮影を続けて参りたいと思います。

本年もどうぞよろしくお願い致します。

労働運動・社会運動の本気の再生を

●協同センター・労働情報

代表 前田裕昭

激動の2012年でした。が、「自民党圧勝」は、民意を反映していないことがはっきりしています。

いまこそ、労働運動や社会運動を本気で再生しなければならぬ時であり、『労働情報』は、その一助となる決意です。

まず、その第1弾として、プロのジャーナリスト・チームによる企画特集を、随時掲載していきます。2月1日号(856号)では、「春闘企画第1弾」として、『労働契約法20条の活用』を予定しています。

います。しかばねをかきねて送る電気かな/国民のいのちを賭けて 再稼働/原発はこの世のおわりの 時限爆弾/悪魔に一票 入れないで/げんばつに ほろびてゆくか ふゆのそら/デモをする人、デモを見る人、放射能は、平等に 降ってくる(抜粋)

気持ち昂ぶる分だけ、言葉が溢れてきます。新しい年も最悪の政治情勢でスタートしますが、人々の強い意志がある限り、全国各地から、さまざまな言葉が日常のサナギを引き裂くようにして生まれることになるでしょう。今年もよろしく願います。

市民運動の共通課題 II 「反弾圧」の砦を

●福岡地区合同労働組合

代表執行委員・筒井 修

昨年は、鴻池運輸解雇撤回闘争、寺町クリニックスの再度の解雇撤回闘争、新たに大月書店との翻訳者の労働条件に関する団交要求闘争の闘いが加わり、忙しい年でした。

また、市民運動において、反原発闘争への集中弾圧を跳ね返すべく、福岡市民救援会準備会を立ち上げ、福岡の市民運動の共通の課題として、反弾圧の砦を築いていきます。裁判員制度廃止に向け

帰国実現の 大きな一歩を

●平壤・かりの会 若林盛亮

昨年は、帰国実現に向けた新たな取り組みに、多くの方々の協力で、ほぼ準備が整った年だといえます。厚くお礼申し上げます。今年は、皆さまのご理解を得て、「よど号問題の見直し」―帰国実現の大きな一歩を踏み出す所存です。新年、皆さまのご多幸をお祈り申し上げます。

サン革命宣言

607-8496
山科区日ノ岡阪脇町7-5 前進友の会

▲前進友の会 江端一起

2013年も 前進し続けます

●前進友の会・やすらぎの里

昨年は大変お世話になりました。自立支援法が完全施行され、昨年は試験の年でした。なかまの入院、自立の問題、患者会の維持、経済的問題、事務の担保など、毎日が試験の日々でした。今年も試験の年になりそうです。

昨年「精神科の早期介入」に反対する取り組みも行っています。2013年も、私たちは前進し続けます。今年も、どうぞご支援くださいませ。